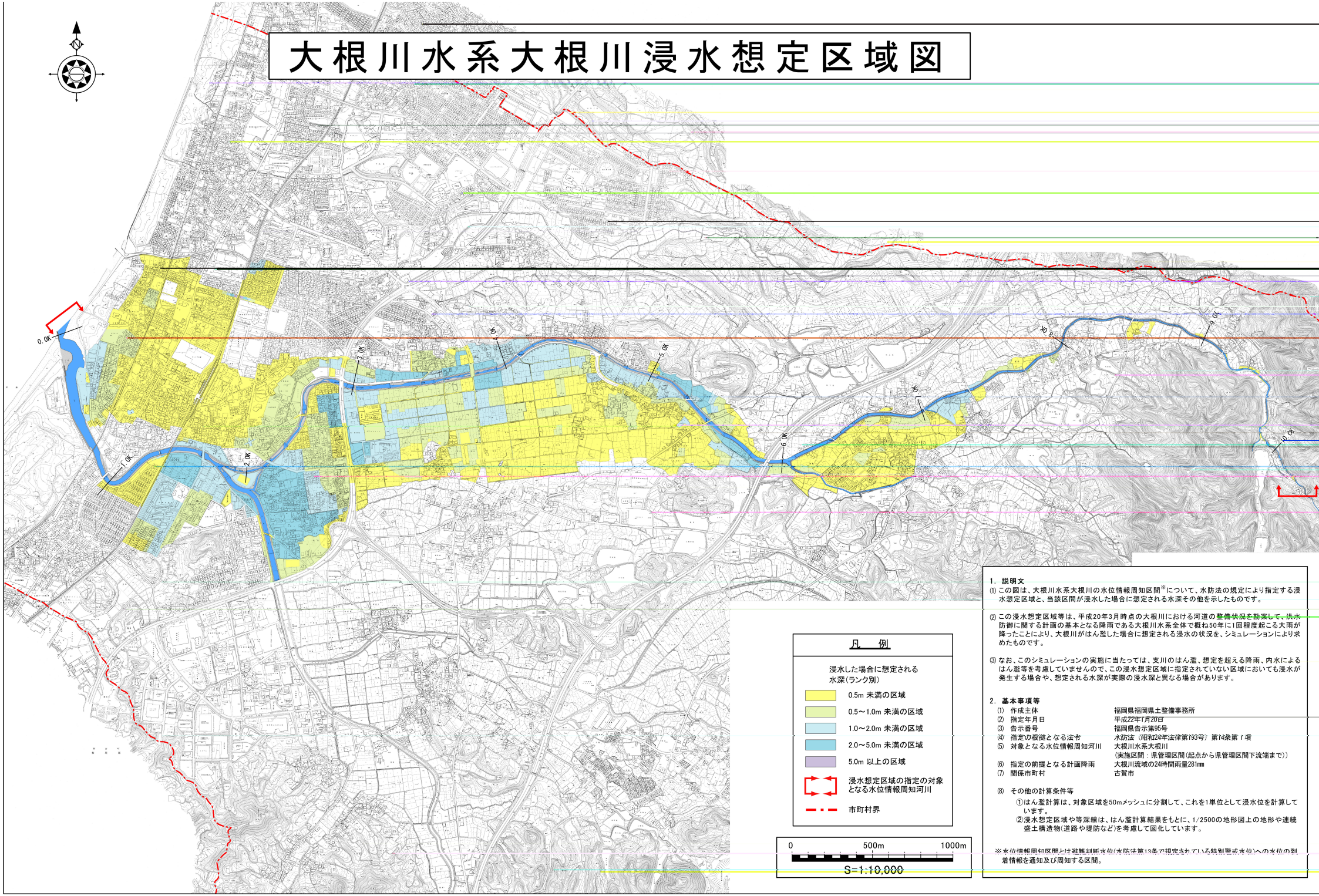
大根川水系大根川浸水想定区域図



1．説明文

(1) この図は、大根川水系大根川の水位情報周知区間※について、水防法の規定により指定する浸水想定区域と、当該区間が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。

(2) この浸水想定区域等は、平成20年3月時点の大根川における河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である大根川水系全体で概ね50年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、大根川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施に当たっては、支川のはん濫、想定を超える降雨、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項等

(1)	作成主体	福岡県福岡県土整備事務所
(2)	指定年月日	平成22年1月20日
(3)	告示番号	福岡県告示第95号
(4)	指定の根拠となる法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
(5)	対象となる水位情報周知河川	大根川水系大根川 (実施区間：県管理区間(起点から県管理区間下流端まで))
(6)	指定の前提となる計画降雨	大根川流域の24時間雨量281mm
(7)	関係市町村	古賀市

(8) その他の計算条件等

①はん濫計算は、対象区域を50mメッシュに分割して、これを1単位として浸水位を計算しています。

②浸水想定区域や等深線は、はん濫計算結果をもとに、1/2500の地形図上の地形や連続盛土構造物(道路や堤防など)を考慮して図化しています。

※水位情報周知区間とは避難判断水位(水防法第13条で規定されている特別警戒水位)への水位の到着情報を通知及び周知する区間。